

当院の新型コロナウイルス 感染症対策への取組ご紹介

当院は、指宿市で唯一の第2種感染症指定医療機関であり、陰圧装置のある感染症病室4床及び簡易陰圧装置を設置する病室25室を有しています。これらの病室を利用して新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の診療に対応できる体制を整備しています。

新型コロナウイルス感染症の患者さんや疑いのある患者さんが入院された場合は、これらの専用病室に入室して頂いて治療に当たりますので、一般の入院患者さんと接触することはありません。感染予防教育を受けたスタッフを配置する等、その他院内では感染防止対策として以下の対策を講じております。

一般の患者の皆様におかれましては、安心してご来院なさってください。

入院・病棟に関する取組

- ◆ 免疫力が低下している入院患者さんの安全を守り外部からの感染リスクを減らすため面会を禁止しております。
- ◆ 患者移動時に一般の患者さん等との接触を防止する為、病院内を安全区域と感染区域に徹底して分けています。
- ◆ 空調設備装置により、病棟内は常に換気が行き届いている状態を維持しています。



外来に関する取組

- ◆ 正面入り口に体表面温度モニタリングシステムを設置して発熱者の早期発見に努めています。
- ◆ 受付等に飛沫防護の透明シートを設置しています。
- ◆ 患者さんと接触する職員はフェイスガードを装着して対応に当たります。
- ◆ 発熱外来を設置し、発熱者の診察は一般の方が利用する外来棟から離れた診察室にて行います。
- ◆ 1時間に1回の換気を行っています。
- ◆ 来院する方へマスクの着用をお願いしています。



その他の取組

- ◆ 毎日、勤務前に職員の健康チェックを実施しています。
- ◆ 職員に発熱等ある場合には職場長へ報告し、勤務につかせず、早期に検査を受けさせるなど、職員の健康管理を徹底しています。
- ◆ 当院に出入りする業者の体温チェックを行っています。

